

コミュニティを視点とする生活者情報記事の視覚化に関する研究

室田 邦雄

近年，個人の意見を発信するブログや生活の知恵を共有する質問回答サイトなど生活者情報が増えている．生活情報の記事はマスメディアの代替としてだけでなく，仲間内でのコミュニケーションツールの1つとしてとらえることができる．そのため，生活者情報には同じ興味を持った人の集まり，すなわちコミュニティが形成される．このコミュニティにはある種の流れのようなものが存在し，この流れによってコミュニティの中にいる人のみが理解できる情報が頻出する．このような情報をコミュニティの外部の人が理解するには，著者や対象読者が誰か，どのような状況で書かれたのかなど，記事が投稿された時のコンテキストを考慮する必要がある．また，あるコミュニティに属しているが別のコミュニティの特徴を併せ持つような記事も存在する．そのため，複数のコミュニティで類似した話題が議論されていることも多く，それらを比較しつつ閲覧する方法が必要となる．

本論文では，Yahoo!知恵袋を対象にして，対象とする読者の集団と記事群であるコミュニティを視点として，投稿記事を配置・可視化する手法を提案する．提案法は，ユーザが与える多様な視点の重みを用いて記事の配置を動的に再計算することで，特定のコミュニティに関連が強い，あるいはコミュニティの影響を強く受ける記事を把握できる．まず記事ごとの特徴ベクトルとコミュニティの特徴ベクトルを求め，記事の特徴ベクトルを x - y 平面上に射影する．コミュニティの特徴ベクトルはユーザが与える視点となる．記事の特徴ベクトルからその記事の x - y 平面上の位置を導出し，さらに記事にコミュニティの特徴ベクトルを反映させることでユーザの視点によって再配置を行う．

複数のカテゴリからなる Yahoo!知恵袋を対象にして，個々のカテゴリに投稿された質問と回答記事をコミュニティに対応させることで，記事を可視化し，さらにカテゴリを視点として利用者がインタラクティブに記事を再配置できることを確認した．

(指導教員 佐藤 哲司)